

39th

KUSATSU INTERNATIONAL SUMMER MUSIC ACADEMY & FESTIVAL

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル
受講申込要項

August 17th-30th 2018

Music in Nature

Music Director ● Akira NISHIMURA

草津夏期国際音楽アカデミーは、1980年日本の若手音楽家や音楽愛好家に世界の優れた演奏家から直接指導を受ける機会を設けることを目的とし、設立されました。草津の素晴らしい自然の中、優れた講師と直接交流し、単なる技術習得だけではなく、音楽家としての経験や知識を学ぶことを目的としています。また、音楽祭期間中、毎ターアカデミー講師による演奏会が行われ、講師の演奏を聴く事も重要な学びの場となっています。

■第39回のテーマ

「自然が創造する音楽」

■期 間

2018年8月17日(金)～30日(木)

* 開講式およびオリエンテーションは8月17日(金)13:45～15:00

* マスタークラス開始は8月18日(土)より順次

* 閉講式は8月30日(木)11:30～12:00

■設置クラス

マスタークラス(17クラス)、室内楽クラス、合唱クラス

■会 場

草津温泉スキー場 天狗山レストハウス周辺施設

草津音楽の森国際コンサートホール/他

～目次 Contents～

アカデミー概要	1
マスタークラス	2
室内楽クラス、室内楽奨学制度、遠山基金奨学制度	3
合唱クラス、聴講、公開レッスン	4
マスタークラス・スケジュール、受講申込について	5
受講生の宿泊手配について	6
第39回フェスティバル・コンサート・プログラム	7～8
アカデミー講師	9～12
Academy Information and Contacts	13
会場までのアクセス	14

<マスタークラス>

・講師および日程、定員:

声楽	G.ペルタニヨッリ	(8月18日-29日/12日間/12名)
ピアノ	B.カニーノ	(8月18日-29日/12日間/12名)
	岡田博美	(8月18日-29日/12日間/12名)
	C.ヒンターフーパー	(8月18日-29日/12日間/12名)
現代曲ピアノ演奏法	B.カニーノ&高橋アキ	(8月18日-23日/6日間/若干名)
ヴァイオリン	S.カヴリロフ	(8月18日-29日/12日間/12名)
	W.ヒンク	(8月19日-29日/11日間/12名)
	M.ヴォルフ	(8月18日-29日/12日間/12名)
	P.フランチェスキーニ	(8月18日-29日/12日間/12名)
ヴィオラ	R./バウアーシュタッター	(8月18日-29日/12日間/12名)
チェロ	W.ベッチャー	(8月18日-29日/12日間/12名)
フルート	D.フルーリー	(8月18日-29日/12日間/12名)
オーボエ	T.インデアミュール	(8月18日-29日/12日間/12名)
ファゴット	岡崎耕治	(8月18日-29日/12日間/12名)
ホルン	K.ヤヴールコヴァー	(8月24日-29日/6日間/6名)
トロンボーン	I.バウスフィールド	(8月20日-29日/10日間/12名)
オルガン・チェンバロ・通奏低音	C.ブリッツィ	(日程：応相談/若干名)

- * 定員に達しないクラスは、開講されない場合があります。
- * 申込多数の場合は書類選考、もしくはは現地にてオーディションを行います。
- * オーディションを行うクラスは、7月中旬ごろまでにお知らせします。
- * 10日間以上の開期があるクラスは、途中休講日があります。
- * 全期間の受講を原則とします。ただし、定員に余裕があるクラスは前半期、後半期のみ受講も受け付けます。
- * 年齢制限はありませんが、小学生は講師の意向により事前に演奏音源の提出をお願いすることがあります。
- * 小学生が受講される場合、原則として、保護者は聴講生でのお申し込みをお願いいたします。
- * 現代曲ピアノ演奏法クラスは、両者の講師のいずれかが日替わりで担当します(担当日は未定)。
- * C.ヒンターフーパー・クラスは暗譜での受講となります。

・料 金：98,000円

ホルンおよび現代曲ピアノ演奏法クラスは57,000円

- * 料金には、マスタークラス受講料、期間中のコンサート(8月17日～30日)と公開レッスンの入場料が含まれます(除：ポピュラー・コンサート)。
- ・曲 目：2～3曲ご用意ください(声楽クラスは5～10曲)。勉強する曲は自由ですが、なるべく本年のテーマに関連した曲を取り上げてください。受講生同士のアンサンブル曲は、マスタークラスの受講曲目としては対象外です。室内楽クラスとしてお申し込みください。なお、スチューデント・コンサートに選ばれた場合、演奏時間7分以内の曲が必要となります。あらかじめ、受講曲目としてご用意ください。
- ・レッスン時間帯：9:00～12:00
クラスごとの個人レッスンです。他の受講生のレッスンも勉強のひとつです。必ず聴講してください。
現代曲ピアノ演奏法クラスは午後1時にレッスンを行うことがあります。
- ・通訳・伴奏：外国人講師のクラスには、日本語通訳がつきます。また、各クラスに伴奏ピアニストがつきます(除：鍵盤楽器クラス)。
- ・練習室：今年よりWeb上での予約・申込となります(インターネット環境が無い方は、事務局のパソコンにてお申し込みください)。練習室の数および貸出し時間帯に限りがありますのでご了承ください。オルガンとチェンバロを使用しての練習時間は現地にて応相談。
- ・練習室料金：室料は無料。楽器使用料はアップライトピアノ500円、グランドピアノ、チェンバロ、オルガン1,000円(いずれの部屋も1時間の料金)です。

<室内楽クラス>

- ・対象編成：弦楽四重奏、弦楽五重奏、ピアノ四重奏、ピアノ五重奏
- ・講師：パノハ弦楽四重奏団およびピアノ・クラスの講師
 - * 弦楽四、五重奏のグループは全てのレッスン（全3回）をパノハ弦楽四重奏団のメンバーが担当します。
 - * ピアノ四、五重奏のグループは3回の内2回をパノハ弦楽四重奏団、1回をピアノ・クラスの講師が担当します。
 - * マスタークラスとの同時受講はできません。半期を室内楽クラスに、別の半期をマスタークラスにお申し込みされる場合は予め事務局へご相談ください。
- ・日程：前半期 8月18日（土）～23日（木）／定員4組
後半期 8月24日（金）～29日（水）／定員4組
- ・レッスン時間帯：9:00～12:00
- ・レッスン回数：期間内に90分レッスンを3回
- ・曲目：原則として、本年のテーマに関連のある曲を含み2曲ほどをご用意ください。
- ・料金：1名につき
四重奏グループ 前半期、後半期ともに46,000円
五重奏グループ 前半期、後半期ともに41,000円
* 料金には、室内楽クラス受講料、期間中のコンサートと公開レッスンの入場料が含まれます（除：ポピュラー・コンサート）。
- ・通訳：有り
- ・練習室および練習室料金：マスタークラスと同様

<奨学制度のご案内>

草津アカデミーでは、皆様の音楽を学ぶ気持ちを後押しするため、2つの奨学制度を用意しております。

- 【室内楽奨学制度】 第2回から17回まで、長きにわたって当アカデミーの講師を務めたエディット・ビヒト＝アクセンフェルト女史の遺志により、室内楽クラスの受講生に対して奨学制度を設けております。
- ・対象：室内楽クラスを受講するピアノ四重奏又はピアノ五重奏のグループ。前半期もしくは後半期の間、草津に滞在すること。
- ・奨学制度の内容：室内楽クラス受講料を免除および、グループに100,000円を授与。
- ・選考方法：提出書類、資料映像を基に選考委員会において審査。
- ・応募期限：2018年6月29日（金）必着
- 【遠山基金奨学制度】 当音楽祭が発足する際の実行委員長であり、第11回から30回まで音楽監督を務めた遠山一行氏の遺志により、マスタークラスの受講生を支援する奨学制度を設けております。
- ・対象：マスタークラスの受講申込者（全期間）で受講のための費用援助を必要とする方。
- ・奨学制度の内容：マスタークラス受講料を免除および、200,000円を授与（ホルンおよび現代曲ピアノ演奏法クラスは100,000円）。
- ・選考方法：提出書類、資料映像を基に選考委員会において審査。
- ・応募期限：2018年5月15日（火）必着

- * いずれの奨学制度も過去に当音楽祭の奨学制度を受けた方は対象外となります。
- * 資料映像は、DVDプレーヤーで再生可能な形式（DVD-video）でお送りください。
- * 詳細は公式ホームページ「アカデミー・奨学制度のご案内」のページをご覧ください（URL：<http://kusa2.jp/>）。

現地募集の室内楽レッスン（マスタークラス、室内楽クラス受講生対象）
マスタークラス、室内楽クラスの受講生は、アカデミー開催中現地でメンバーを募集し、室内楽のレッスンを受講できます。メンバー募集、レッスン時間、担当教授の決定は、担当スタッフが行います。なお、レッスンは1人1回に限ります。この室内楽のレッスンに関しては、通訳はつきません。また、楽譜の貸出しは行っていませんのであらかじめ各自でご用意ください。

<合唱クラス>

矢崎彦太郎と栗山文昭の指揮による、レッスンとコンサートを行います。プロ、アマチュアを問わず参加できます。

- ・日程：
レッスン 8月23日（木）～25日（土）
23日（13:00～15:00／19:30～21:30）
24日、25日（10:00～12:00／19:30～21:30）
コンサート 8月26日（日）16:00～18:00
（13:00～15:00 ゲネプロ）
 - * レッスン時間は変更になる場合があります。
 - * 25日19:30からのレッスンは、オーケストラとのリハーサルです。
- ・曲目：
C.グノー：コラール・ミサ曲～カトリック典礼文のイントナチオに基づく荘厳ミサ曲 第4番（栗山文昭指揮／オルガン伴奏）
C.グノー：レクイエム 八長調（矢崎彦太郎指揮／オーケストラ伴奏）
- ・募集人数：各パート20名（S.A.T.B）
 - * 定員に達した時点で、締め切らせて頂く場合があります。
- ・参加費：35,000円（受講料30,000円、楽譜代5,000円）
 - * 楽譜代はコラール・ミサ曲のみ1,710円、レクイエムのみ3,400円
 - * 使用楽譜はコラール・ミサ曲がButz-Verlag版、レクイエムがCarus-Verlag版です。どちらかの楽譜を既にお持ちの方は受講料（30,000円）と必要な楽譜代の合計金額をお支払いください。必ず、受講申込書へ必要な楽譜の記入をお願いいたします。
 - * 料金には、合唱クラス受講料、期間中のコンサートと公開レッスンの入場料が含まれます。

<聴講>

聴講には長期聴講と一日聴講の2種類があります。

- 【長期聴講】
マスタークラスおよび室内楽クラスのレッスンを聴講できます。受講申込書の提出が必要になります。申込方法は5ページをご覧ください。
- ・料金：全期間（8月17日～30日）47,000円
6日間（連続した6日間をご指定ください）31,000円
 - * 料金には、聴講料、期間中のコンサートと公開レッスンの入場料が含まれます（除：ポピュラー・コンサート）。
 - * マスタークラスおよび室内楽クラスのレッスンは8月18日～29日まで開講されます。休講日は直前まで各クラス未定ですので、現地にてご確認ください。
- 【一日聴講】
マスタークラスおよび室内楽クラスのレッスンを聴講できます。期間中、天狗山レストハウスの受付カウンターで申込を受け付けます（8月18日～29日の毎朝8:30より）。
- ・料金：一日 3,100円
 - * 料金には、聴講料、公開レッスンの入場料が含まれます。コンサートの入場料は含まれません。リハーサル等の見学はできません。

<公開レッスン>

- マスタークラスの公開レッスンをを行います。
- ・入場料：1,300円 全席自由席
（前売り券はありません。当日会場でお申し込みください）
- ・会場：草津温泉スキー場 天狗山レストハウス内
- ・日時：8月22日～28日、13:15～15:15
 - * 各日の講師名は、コンサートチラシおよびホームページで5月下旬ごろ発表します。

全体スケジュール（マスタークラス）

日付/時間	9:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	18:00
8月17日					開講式			コンサート
8月18日～21日	レッスン							
8月22日～28日				公開レッスン				
8月29日								
8月30日		スチューデント コンサート	開講式					

- * 10日間以上の開期があるクラスは、途中休講日があります。
- * 講師の都合により、午後レッスンをを行う可能性があります。詳細は、開講後クラスごとにお知らせします。
- * 30日のスチューデント・コンサートは、各マスタークラスより選抜された受講生の演奏会です。

<フェスティバル（コンサート）>

8月17日～30日まで、毎日、マスタークラスの講師が出演するコンサートが開催されます。

受講生（マスタークラス、室内楽クラス、合唱クラス）、長期聴講生の受講料には受講期間中のコンサート（除：ポピュラー・コンサート）入場料が含まれますので、是非ご来場ください。なお、混雑する日は合唱席をご案内する場合があります。また、未就学児の同伴はご遠慮ください。

- ・会 場：草津音楽の森国際コンサートホール
- ・公演内容：7、8ページをご覧ください。

<受講申込について>

- ・**マスタークラス、室内楽クラス、合唱クラス、長期聴講の申込方法**
写真（3cm×3cm。すべて裏面に記名）を3枚（合唱クラス・長期聴講は2枚）をご用意ください。
受講申込書に必要事項を記入の上、写真1枚を貼付、2枚（合唱クラス・長期聴講は1枚）を同封して草津アカデミー事務局へ郵送してください。
* 受講申込書の記入例はホームページ「アカデミー・受講申込」のページをご参照ください。
- 送付先：〒151-0062
渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F
草津夏期国際音楽アカデミー事務局

- ・**申込受付期間**
2018年6月1日（金）～6月29日（金）必着
* 長期聴講の申込は上記期間以降も受け付けますが、宿泊の申込は6ページに記載してあります通り7月10日が締切となりますのでご承知おください。
- * 受付後、7月中旬までに受講案内をお送りします。
- ・**受講料の納入方法**
7月10日（火）までに下記口座にお振り込みください。
<振込先> 三菱UFJ銀行 表参道支店
普通預金 No.0123251
口 座 名：(公財) 群馬草津国際音楽協会
ザイ) グンマクサツコクサイオンガクキョウカイ
* 振込は受講申込者名義でお願いいたします（受講番号、楽器名、所属団体名などは付けないでください）。
- * 受講料納入後のキャンセルは原則として返金いたしません（オーディションの結果、聴講生となった場合は差額を、受講取りやめの場合は全額を返金します）。
- * 振込手数料はご負担ください。

- 受講に関するお問い合わせ**
草津夏期国際音楽アカデミー事務局（平日10:00～18:00）
〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F
Tel：03-5790-5561 Fax：03-5790-5562
E-Mail：info@kusa2.jp

※記載金額は全て税込となっております。

<受講生の宿泊手配について>

受講生の皆様に、現地で充実した期間を過ごすために、草津温泉ペンション協会にご協力頂き受講生宿泊施設のご案内をしております。受講期間中は無料巡回バスが定期的に運行しておりますが、練習室への移動、合唱リハーサルへの参加には宿泊先の送迎が必要になる場合があります。また、当音楽祭が用意する練習室にも数に限りがありますので、ペンション選択はその旨をご承知の上ご検討ください。詳細は申込後にお送りする受講生受け入れ宿泊施設一覧をご確認ください。

- ・**対 象**：受講生（マスタークラス、室内楽クラス、合唱クラス）、長期聴講生
- ①音楽祭期間中、所属するクラスを全期間受講される方を優先させていただきます。半期および6日間聴講など、一週間未満の滞在をご希望の方は下記、草津温泉ペンション協会 受講生配宿担当へ事前にお問い合わせください。
- ②通常二人以上の相部屋となります。
* 一人部屋を希望される方は、お申し込み前にご希望のペンションにお問い合わせください。
- ・**宿泊料金の目安**：
①マスタークラス受講生、室内楽クラス受講生、長期聴講生
朝夕食事付き1人1泊 約5,500円～7,500円
②合唱クラス受講生
朝夕食事付き1人3泊 約21,000円

- ・**申込方法**：受講申込書を草津アカデミー事務局へ送付頂きますと、後日宿泊申込書と受講生受け入れ先宿泊施設一覧をお届けします。宿泊申込書に必要事項をご記入の上、草津アカデミー事務局まで郵送またはファックスでお送りください。各ペンション、部屋数に限りがありご希望に添えない場合があります。必ず第2希望までご記入ください。
- ・**申込受付期間**：2018年7月10日（火）必着
* 期日を過ぎたものは受理できない場合があります。
- ・**宿泊先の決定**：草津アカデミー事務局に申込書が届きましたら、草津温泉ペンション協会に転送され、配宿作業を行います。宿泊先が決定し次第、各ペンションより直接皆様にご連絡いたします。
- ・**宿泊費の支払い**：宿泊料金の支払いは各ペンションへ直接精算となりますので、支払い方法などはその指示に従ってください。
- ・**キャンセル**：宿泊先決定後の3泊以上のキャンセルにはキャンセル料がかかります。詳細は各ペンションにお問い合わせください。ただし、オーディションに関わるキャンセルにつきましてはキャンセル料がかかりません（当日分限り、キャンセルはできません）。
- ・**お問い合わせ**：宿泊に関しましてのご質問は草津温泉ペンション協会 受講生配宿担当の天狗山ペンショントーク ☎0279-88-4450 までお願いいたします。

■その他：

【個人で宿泊先を手配される方へ】

- * いかなる理由においても、キャンセル料は個人負担になります。
- * 自家用車を使用せずに参加される方はレッスン室への移動に関して、巡回バス停から距離のある宿泊施設、またその宿泊施設が巡回バスの通らない地域に該当する場合がありますのでお気を付けてください。
- * 皆様が利用する練習室への移動には巡回バスが対応していない時間がありますので送迎の対応をしてくださる宿泊施設をお勧めします。

第39回フェスティバル・コンサート・プログラム

会場：草津音楽の森国際コンサートホール

期間：2018年8月17日(金)～30日(木) 16:00～18:00

※ポピュラー・コンサート、スチューデント・コンサートの開演時間は一覧参照。

一般料金：大人¥4,200、¥4,700(土&日)

小学生¥2,100

ポピュラー・コンサート：大人¥3,600、小学生¥1,600

受講生は受講料にコンサートの入場料も含まれます(除：ポピュラー・コンサート)。

日程	タイトル	曲 目	出演者
8/17 (金)	オープニング・コンサート／西村 朗「四神」 矢崎彦太郎＝群響、T.インデアミュレを迎えて	C.ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲 西村 朗：オーボエ協奏曲「四神」 F.シューベルト：交響曲 第8 (9) 番 八長調「ザ・グレイト」 D.944	T.インデアミュレ (Ob)、矢崎彦太郎 (指揮) 群馬交響楽団
8/18 (土)	パノハ弦楽四重奏団と仲間達／ グリーグとドヴォルジャーク	E.グリーグ：弦楽四重奏曲 第2番 へ長調 E.グリーグ：抒情小品集 第3集 作品43より 第6曲「春に寄す」 E.グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 八短調 作品45 A.ドヴォルジャーク：糸杉 B.152より 第6曲「おお、麗しい黄金のぼら」 A.ドヴォルジャーク：弦楽四重奏曲 第12番 へ長調「アメリカ」 作品96 B.179 / 他	パノハ弦楽四重奏団、岡田博美 (Pf)、S.ガヴリロフ (Vn)
8/19 (日)	フランス音楽の室内楽／ グノー生誕200年と遠山慶子のドビュッシー	C.グノー：アヴェ・マリア～J.S.バッハの前奏曲 第1番に付けられた宗教的メロディー C.グノー：弦楽四重奏曲 イ短調 C.ドビュッシー：前奏曲 第1巻より 第3曲「野を渡る風」 C.ドビュッシー：前奏曲 第2巻より 第1曲「霧」 / 第2曲「紅葉」 C.ドビュッシー：ベルガマスク組曲より 第3曲「月の光」 C.ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 作品10 / 他	遠山慶子 (Pf)、D.フルーリー (Fl)、C.プリツィ (Org) パノハ弦楽四重奏団、日野妙果 (M-Sop) カルテット・エクセルシオ / 他
8/20 (月)	サシコ・ガヴリロフ&ヴォルフガング・ベッチャー デュオ・リサイタル	B.スメタナ：わが故郷より 第2番 B./バルトーク：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ Z.コダーイ：ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲 作品7 J.ブラームス：チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 作品99	S.ガヴリロフ (Vn)、W.ベッチャー (Vc) 岡田博美 (Pf)
8/21 (火)	ブルーノ・カニーノ ピアノ・リサイタル／ シューベルト：遺作ソナタ	L.v.ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 嬰八短調「月光」 作品27の2 J.S.バッハ (G.クルツァー編曲)：コラール「深き苦みの淵より、われ汝を呼び」 BWV687 (4手連弾版) F.シューベルト：ピアノ・ソナタ 第21番 変ロ長調 D.960 O.メシアン：鳥の小スケッチより / 他	B.カニーノ (Pf)、C.ヒンターフーバー (Pf)
8/22 (水)	フランス音楽と自然／ ドビュッシー：ラ・メール (ピアノ三重奏版)	M.ラヴェル：水の戯れ F.ドヴォヱンヌ：ファゴット・ソナタ 第3番 へ長調 作品24 / 他 C.ドビュッシー (S.ピニミッシュ編曲)：「ラ・メール (海)」～管弦楽のための3つの交響的素描 (ピアノ三重奏版) / 他	C.ヒンターフーバー (Pf)、M.ヴォルフ (Vn) W.ベッチャー (Vc)、岡崎耕治 (Fg) / 他
8/22 (水)	ポピュラー・コンサート (19:30～21:30) / バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第5番	J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第5番 二長調 BWV1050 F.ヴィット：ファゴット四重奏曲 へ長調	P.フランチェスキニ (Vn)、D.フルーリー (Fl) 岡崎耕治 (Fg)、C.プリツィ (Cemb)、山田百子 (Vn) 吉田有紀子 (Va)、大友 肇 (Vc) / 他
8/23 (木)	イアン・バウスフィールドと仲間達 / ウェーベルン：緩徐楽章	A.ウェーベルン：弦楽四重奏のための緩徐楽章 (トロンボーン四重奏版) S.ラフマニノフ：チェロ・ソナタト短調 作品19 (トロンボーン版) F.X.シュスマイア：五重奏曲 二長調 / 他	岡田博美 (Pf)、R.パウアーシュタッター (Va) D.フルーリー (Fl)、W.ベッチャー (Vc) I.バウスフィールド (Tb)、T.インデアミュレ (Ob) / 他
8/24 (金)	オーケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャ と仲間達 / バロック音楽は自然のめぐみ	A.ヴィヴァルディ：「海の嵐」 へ長調 RV.433～フルート協奏曲集 作品10より A.ヴィヴァルディ：ファゴット協奏曲 ホ短調 RV.484 S.B.ボラドフスキ：フルートとハープのための協奏曲 A.マルチェロ：オーボエ協奏曲 二短調	D.フルーリー (Fl)、T.インデアミュレ (Ob) 岡崎耕治 (Fg)、C.プリツィ (Cemb)、篠崎史子 (Harp) オーケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャ / 他
8/25 (土)	ジェンマ・ベルタニヨリ ソプラノ・リサイタル / シューベルト：ナイチンゲールに寄す	F.シューベルト：ナイチンゲールに寄す 作品98の1 D.497 E.ショーン：終わらぬ歌 作品37 / 他	G.ベルタニヨリ (Sop)、B.カニーノ (Pf) / 他
8/26 (日)	合唱とオーケストラ / グノー生誕200年「レクイエム」	C.グノー：コラール・ミサ曲～カトリック典礼のイントロナチオに基づく荘厳ミサ曲 第4番 A.ドヴォルジャーク：森の静けさ B.182 L.グレンダール：トロンボーン協奏曲 C.グノー：レクイエム 八長調	W.ベッチャー (Vc)、I.バウスフィールド (Tb) C.プリツィ (Org)、矢崎彦太郎 (指揮)、栗山文昭 (指揮) 天羽明恵 (Sop)、日野妙果 (Alt)、小貫岩夫 (Ten) 山下浩司 (Bas)、草津フェスティバル・オーケストラ 草津アカデミー合唱団
8/27 (月)	美しきドナウの流れ～ウィーンの自然と音楽 / イヴァノヴィチ：ドナウ川の漣	I.イヴァノヴィチ：ドナウ川の漣 (室内楽版) J.シュトラウス II：ワルツ「美しき青きドナウ」 作品314 (室内楽版) A.ブルクナー：弦楽五重奏曲 へ長調 WAB112 J.シュトラウス II：ワルツ「ウィーンの森の物語」 作品325 (室内楽版) F.シューベルト：ピアノ五重奏曲 イ長調「ます」 作品114 D.667	C.ヒンターフーバー (Pf)、W.ベッチャー (Vn) W.ベッチャー (Vc)、R.パウアーシュタッター (Va) D.フルーリー (Fl)、K.ヤヴールコヴァー (Hr) / 他
8/28 (火)	フランスとドイツの室内楽 / サン＝サーンス：動物の謝肉祭	C.サン＝サーンス：動物の謝肉祭 西村 朗：Samudra Manthan (乳海攪拌) F.ヴィット：ホルン四重奏曲 変ホ長調 F.ヴィット：七重奏曲 へ長調～ホルン、ファゴット、2台のヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスのための	C.ヒンターフーバー (Pf)、高橋アキ (Pf) M.ヴォルフ (Vn)、岡崎耕治 (Fg) K.ヤヴールコヴァー (Hr) ZOFO (E-M.ツインマーマン、中越啓介) / 他
8/29 (水)	管楽アンサンブルのタバ / グノー：小交響曲	F.シューベルト (G.クラスニツァー編曲)：ノットゥルノ 変ホ長調 作品148 D.897 (管楽五重奏版) C.グノー：小交響曲 変ロ長調 武満 徹：ガーデン・レイズ S.バーバー：夏の音楽 / 他	T.インデアミュレ (Ob)、D.フルーリー (Fl) 岡崎耕治 (Fg)、I.バウスフィールド (Tb) / 他
8/30 (木)	スチューデント・コンサート (9:00～11:30)	各マスタークラスから選抜された優秀な受講生によるコンサートです (入場無料)。	出演者未定
8/30 (木)	クロージング・コンサート / ヴィヴァルディとチャイコフスキーの四季	I.ストラヴィンスキー：バレエ音楽「春の祭典」 (4手連弾版) A.ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲集「四季」～「和声と創意への試み」 作品8より P.I.チャイコフスキー：四季～12の性格的描写 作品37bis	B.カニーノ (Pf)、岡田博美 (Pf) C.ヒンターフーバー (Pf)、高橋アキ (Pf) S.ガヴリロフ (Vn)、W.ベッチャー (Vn)、M.ヴォルフ (Vn) P.フランチェスキニ (Vn)、C.プリツィ (Cemb) オーケストラ・ダ・カメラ・ディ・ペルージャ、ZOFO

出演者、曲目については変更することもあります。

アカデミー講師

ジェンマ・ベルタニヨッリ Gemma BERTAGNOLLI
声楽 Voice



日程：8月18日～29日

AsLiCoコンクール、フランシスコ・ヴィニヤス国際コンクール優勝。ヨーロッパの主要オペラハウスで活躍する一方、古楽の名歌手として高く、とりわけバロック音楽の演奏にたけており、オペラ出演も多数。M.ミニコフスキ、R.ヤーコフス、W.サヴァリッシュ等、著名な指揮者とも多数共演。ボルトゥアーノ音楽院などイタリア各地の音楽学校でバロック音楽曲を教え、11、12年にはザルツブルク・モーツァルテウムで古楽のサマーコースを持つ。現在、ブレーメン芸術大学、ヴィチエンツァ国立音楽院で教鞭をとる。13年より草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルに参加。

ブルーノ・カニーノ Bruno CANINO
ピアノ Piano 現代曲ピアノ演奏法 Contemporary Piano Music



日程：8月18日～29日

元ミラノ音楽院教授、元ベルン音楽院教授
Former Professor at Conservatorio di Milano,
Former Professor at Hochschule der Künste Bern
イタリア・ナポリ生まれ。ナポリ音楽院でピアノを、ミラノ音楽院でピアノと作曲を学ぶ。ボルトゥアーノ国際ピアノコンクール、ダルムシュタット・コンクールにそれぞれ入賞。ソリストとして、R.ムンテ、C.ア/P/D、W.サヴァリッシュ等著名な指揮者の指揮で有名オーケストラと共演。室内楽では、S.アッカルド、U.ウーギ、L.ハルル、V.ムローヴァ、P.アモイヤル等と共演。ミラノ音楽院で24年、ベルン音楽院で11年間教授を務め、現在はマドリッドで教鞭をとる。ヨーロッパ各地のコンクールの審査員を務める。

岡田博美 Hiromi OKADA
ピアノ Piano



©K.Miura

桐朋学園大学院大学教授
Professor at Toho Gakuin Graduate School
富山県出身。安藤仁一郎、森安芳樹、M.クルチオの各氏に師事。桐朋学園大学在学中、日本音楽コンクールで第1位を受賞。卒業後、マリア・カナルスをはじめとする国際コンクールで次々と優勝を果たし注目を集める。1984年よりロンドンを中心に世界各地で演奏活動を行い、日本でも、毎年意欲的なプログラムによるリサイタルが好評を博している。オーケストラとの協演も多い。近年は、室内楽の演奏も積極的に行っている。2015年より桐朋学園大学院大学教授。

クリストファー・ヒンターフーバー Christopher HINTERHUBER
ピアノ Piano



©Nancy Horowitz

ウィーン国立音楽大学教授
Professor at Universität für Musik und darstellende Kunst Wien
R.ケーラー、L.ベルマン、H.メジモレック、V.アシケナージ等に師事。バハ国際、フレドリク国際他、多くのコンクールで入賞。ザルツブルク音楽祭等、多くの音楽祭に招かれ著名オーケストラと共演し世界各地でマスタークラスを開講している。アルテンベルク・トリオのメンバーとしてウィーン楽友協会をコンサートシリーズを行うほか、新たにウィーンで活躍する演奏者で結成したピアノ五重奏団、フィルハーモニック・ファイブのメンバーとしても活躍している。10年よりウィーン国立音楽大学教授およびピアノ学部の学部長を務める。

高橋アキ Aki TAKAHASHI
現代曲ピアノ演奏法 Contemporary Piano Music



日程：8月18日～23日

東京藝術大学、同大学院修了。大学院在学中に武満徹作品でデビュー。1972年ベルリン芸術週間、バウハウスの芸術祭などで公演。現代音楽グループ「サウンド・スペース・アーク」を結成。75年E.サティ連続演奏会を開催（企画・秋山邦晴）、「E.サティピアノ全集」を校訂、「E.サティピアノ音楽全集」を録音。80年NY州立大学バッファロー校現代音楽センターに招かれ84年にはカリフォルニア芸術大学客員教授。83年より「新しい耳シリーズ」にて日本初演多数。86年京都音楽賞実務部門賞受賞。83年と2003年に中島健蔵賞受賞。06年メルツムジークにて公演。同年M.フェルトマン作品の公演がNYタイムズ紙で優秀公演に選出。「ハイパー・ビートルズ」で同紙優秀CD。1973年と2008年に文化庁芸術祭優秀賞受賞。07年度芸術選奨文部科学大臣賞。11年秋の紫綬褒章受章。14年朝日現代音楽賞受賞。

サシコ・ガヴリロフ Saschko GAWRILOFF
ヴァイオリン Violin



日程：8月18日～29日

元ベルリン芸術大学教授
Former Professor at Universität der Künste Berlin (UdK)
18歳でベルリン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターに就任し、世界を驚かせた。ソリストとして、G.ショルティ、P.ブレーズ、C.v.ドホナーニ、E.インツル、E.P.ソロネン、G.ベルティエーニなど著名な指揮者との共演多数あり、室内楽者としても成功を収めている。1992年、リゲティが彼に捧げたヴァイオリン協奏曲をケルンで初演。その後100回以上も世界各地で演奏している。長年ベルリン芸術大学で教授を務め、現在はバーデン＝バーデンのフレッシュ・アカデミーにおいて毎年マスタークラスを開設している。

ウェルナー・ヒンク Werner HINK
ヴァイオリン Violin



日程：8月19日～29日

元ウィーン・コンセルヴァトリウム（旧ウィーン市立音楽院）教授
Former Professor at Konservatorium Wien Privatuniversität
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の元第1コンサートマスター。ウィーン市立音楽院でヴァイオリンを専攻した後、ウィーン・アカデミーでF.サモイル教授の教えを受け、最優秀にて卒業。1964年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の第1ヴァイオリン奏者、68年には第1ヴァイオリンの首席奏者に就任。74年から2008年までコンサートマスターとして活躍。ウィーン弦楽四重奏団およびウィーン八重奏団のリーダーも務めている。

マルクス・ヴォルフ Markus WOLF
ヴァイオリン Violin



日程：8月18日～29日

ミュンヘン音楽大学教授
Professor at Hochschule für Musik und Theater München
ウィーン交響楽団を経て1989年よりバイエルン国立歌劇場管弦楽団の首席コンサートマスター。ウィーン国立音楽大学でG.ビヒャー、更にM.ロスタール、N.ミルシュタイン、O.シュムスキーに師事する。85年「ウィーン・ペーターヴェン・トリオ」を結成し、ヨーロッパ、日本、カナダ、メキシコ及び米国に演奏旅行を行う。2000年より、ミュンヘンのリヒャルト・シュトラウス音楽院、D.ジグモンディの後任としてアウクスブルグ音楽大学で教鞭をとる。08年よりミュンヘン音楽大学教授。

パオロ・フランチェスキニ Paolo FRANCESCHINI
ヴァイオリン Violin



©TAMARA CASULA

フランチェスコ・モルラツキ音楽院教授
Professor at Conservatorio di Musica Francesco Morlacchi
イタリア・ペルージャのフランチェスコ・モルラツキ音楽院にてA.アポストロフィに師事。最優秀成績および表彰を受けて卒業。ローマのサンタ・チェチリア音楽院にてイ・ムジチ合奏団のリーダーとして有名なP.カルミレリの下で研鑽を積んだ。師と同様に室内楽に力を入れ、早くから演奏活動を開始し、ヨーロッパ全域で成功している。現在、フランチェスコ・モルラツキ音楽院教授。2001年より草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバルに参加。

ロベルト・パウアーシュタッター Robert BAUERSTATTER
ヴィオラ Viola

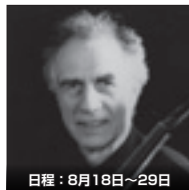


日程：8月18日～29日

オーストリア・リンツ生まれ。ヴァイオリンをリンツ音楽学校、ブルクナー音楽院（現在、アントン・ブルクナー私立音楽大学）で学ぶ。その後ウィーン国立音楽大学にてS.フルーリッガー、H.P.オクセンホフアーからヴィオラを学び2000年に優秀な成績で卒業。1998年から2001年までウィーン・トーンキョントラ管弦楽団、01年9月よりウィーン国立歌劇場管弦楽団のメンバーとなり、04年にヴィオラ首席奏者に就任。同年にウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとなる。ウィーン・ピアノ四重奏団、ウィーン・クラシックス、ウィーン・モーツァルティステンのメンバー。P.ヴラディゲロフ国立音楽アカデミー、オンシアハ・オーケストラアカデミーでマスタークラスを受け持つ。

ヴォルフガング・ベツチャー Wolfgang BOETTCHER

チェロ Violoncello



日程：8月18日～29日

ベルリン芸術大学名誉教授
Emeritus Professor at Universität der Künste Berlin

ミュンヘン国際音楽コンクール入賞。H.v.カラヤン、S.チェリビダック、小澤征爾、D.バレンボイム等著名な指揮者と主要なオーケストラで共演。1976年、ソリストおよび室内楽奏者として演奏に専念するため、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席チェロ奏者の地位を退く。多くの作曲家がベツチャーに作品を捧げており、A.ライマン、W.リーム等の作品の初演を行っている。長年ベルリン芸術大学の教授として、優秀なチェロ奏者を多数送りだしてきた。現在は同大学名誉教授。ヨーロッパ各地で数多くマスタークラスを行っている。

ディーター・フルーリー Dieter FLURY

フルート Flute



日程：8月18日～29日

©Yamaha Corporation

グラーツ国立音楽大学教授
Professor at Universität Musik und darstellende Kunst Graz

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、元首席フルート奏者。スイス・チューリッヒに生まれ育ち、H.マイヤー、A.ジョネ、A.ニコレらに師事。25歳の時にウィーン国立歌劇場管弦楽団のメンバーとなり、1981年にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席フルート奏者に指名された。2005年から14年までは同管弦楽団の芸術監督と総監督を務め、17年に引退。教育者としてグラーツ国立音楽大学で96年より教授を務めている。これまでに数多くのオーケストラや指揮者と共演。使用楽器はYAMAHA製14金。

トーマス・インデアミュレ Thomas INDERMÜHLE

オーボエ Oboe



日程：8月18日～29日

©Nuttha Kwankajorn

カールスルーエ音楽大学教授
Professor at Hochschule für Musik Karlsruhe

フライブルク音楽大学でH.ホリガーに、パリでM.ブルグに師事。その後、ソロのオーボエ奏者として、オランダ室内管弦楽団や、ロツテルダム・フィルハーモニー管弦楽団と演奏活動をし、1974年、ブラハの春国際コンクール、76年、ミュンヘン国際音楽コンクールで入賞を果たした。以来、ソリストとして世界各国で活躍。M.トロヤーン、W.リーム、西村朗等が彼のためにオーボエ協奏曲を書いている。89年よりカールスルーエ音楽大学教授。

岡崎耕治 Koji OKAZAKI

ファゴット Bassoon



日程：8月18日～29日

武蔵野音楽大学教授
Professor at Musashino Academia Musicae

武蔵野音楽大学卒業後、東京交響楽団入団。73年、第42回NHK毎日音楽コンクール第2位入賞。74年、ドイツ政府交換給費留学生として、テトモルト音楽大学に留学。A.ヘンゲム、H.コンク教授にファゴットを、J.ミヒヤエルス、H.ヴァインヤーマン、P.マイゼン、T.ヴァルガ教授に室内楽を師事し、首席で卒業。元NHK交響楽団首席ファゴット奏者、元東京藝術大学招聘教授、現在、武蔵野音楽大学教授、エリザベト音楽大学非常勤講師。日本ファゴット協会理事長。

カテジナ・ヤヴールコヴァー Kateřina JAVŮRKOVÁ

ホルン Horn



日程：8月24日～29日

ブラハ音楽院、ブラハ芸術アカデミーの両校を卒業。B.ティルシャル、R.バボーク、Z.ディヴォキー各氏に師事。スーヴェニア王妃マリコ2世国際フレッチャー・ホルン・コンクール(2011)を始め、モラヴィアの秋国際音楽祭ホルン・コンクール(2011)、ブル/国際金管楽器コンクール(2013)、ブラハの春国際音楽コンクールなどに優勝。2014年1月より、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ・フィルハーモニー管弦楽団のメンバーとして、また、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、ブラハ・フィルハーモニー管弦楽団、ポーランド国立放送交響楽団のソリストとして活躍。室内楽の分野でも、ベルフィアート五重奏団の一員として活躍中。また、16年にはミュンヘン国際音楽コンクールにて第2位(1位なし)を獲得。

イアン・バウスフィールド Ian BOUSFIELD

トロンボーン Trombone



日程：8月20日～29日

ベルン芸術大学教授
Professor at Hochschule der Künste in Bern

1979年史上最年少でロンドン交響楽団音楽奨学賞を獲得、80年にはヨーロッパ・ユース・オーケストラに加入し、マンチェスター・ハレ・オーケストラ、ロンドン交響楽団を経て、2000年から12年までウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席トロンボーン奏者に就任。英国王立音楽大学の職員としても在籍し、ジュリアード音楽院他、世界各地の大学でリサイタルやマスタークラスを開催。現在、スイス・ベルン芸術大学教授。

クラウディオ・ブリツイ Claudio BRIZI

オルガン Organ チェンバロ Cembalo



日程：応相談

スタニスラオ・ジャコモントニオ音楽院教授
Professor at Conservatorio di Musica "Stanislaw Giacomantonio" in Cosenza

イタリア・ペルージャのフランチェスコ・モルラッキ音楽院でオルガンおよび作曲を、ポローニャ音楽院ジョバンニ・パティスタ・マルティエーニでチェンバロを学ぶ。チェンバロ、オルガン奏者、指揮者として多くのコンサート活動を行う傍ら、イタリア国内外の作曲家と共に、現代イタリアの音楽表現の研究に長年携わっている。CDも多く、レパートリーは後期ルネサンスから前期音楽まで幅広い。クラヴィオルガン、ハーモニウム・チェンバロ、ハーモニウム・クラヴィアアなどの研究、演奏にも取り組んでいる。現在、イタリア・コセンツァのジャコモントニオ音楽院で教鞭をとる。

パノハ弦楽四重奏団 Panocha Quartet

室内楽 Chamber Music



日程：8月18日～29日

イールジー・パノハ Jiří Panocha, 1st Violin
ブラハ音楽アカデミー講師 Academy of Performing Arts in Prague
パヴェル・ゼイファルト Pavel Zejfart, 2nd Violin
ミロスラフ・セフノウカ Miroslav Selhounka, Viola
ヤロスラフ・クルハル Jan Jarošlav Kuhlhan, Violoncello
ブラハ音楽院講師 Prague Conservatory

チェコの代表的カルテット。往年のスメタナ四重奏団の育ての親、J.ミツカ教授の弟子達によって結成され、1975年のブラハでの国際弦楽四重奏コンクール優勝を皮切りに世界各地で活躍。録音の受賞も多数。ドヴォルジャーク、スメタナ、マルテヌー、ヤナーチェク等のチェコの音楽に重点をおいて活動しているが、広範囲にわたるレパートリーにはハイデンなどのウィーン古典派も含まれる。

矢崎彦太郎 Hikotaro YAZAKI

指揮 Conductor



©Concerto

上智大学数学科に学び、さらに東京藝術大学指揮科で指揮法を学ぶ。日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、ヨーロッパに渡り、H.スワロフスキー、Z.コシュラ、F.フェラーラ、S.チェリビダック、P.デルヴォーに師事。プザノン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ボナムス交響楽団を皮切りに本格的に指揮活動を開始。BBC響などに招かれる。これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツ・ドイツ交響楽団音楽監督、首席指揮者、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、パノハ交響楽団音楽監督、首席指揮者などを歴任。現在、パノハ・シルバノ・サマー・ミュージック・スクール/ミュージック・アドバイザー、パノハ・プロムジカ・オーケストラ客演指揮者、2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを受賞、08年には同オフィシエ勲章を受賞。

桑山文昭 Fumiaki KURIYAMA

合唱指揮 Chorus Conductor



指揮法を高階正光氏、合唱指揮を田中信昭氏に師事。第20回中島健蔵音楽奨励賞受賞。2015年度下総統一音楽賞受賞。現在、12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活躍する傍ら、合唱人集団「音楽樹」の芸術顧問としてトウキョウコンサートなどの企画に携わっている。今までに、トロサ国際合唱コンクール、マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクールの審査員を務める。また、05年、C.ホグゼット氏の混声合唱団Grex Vocalisの客演指揮者を務める。現在、武蔵野音楽大学教授。島根県芸術文化センター「グラントワ」いわみ芸術劇場芸術監督。

The 39th Kusatsu International Summer Music Academy and Festival

The purpose of this Academy is not only to acquire superior playing techniques, but also to pursue for wider musical experiences and knowledge through direct contact with top musicians who are invited from all over the world.

THEME for this year: Music in Nature

MASTER CLASS: Otherwise mentioned, Aug. 18th – 29th, including one or two days off

VOICE: Gemma Bertagnoli

PIANO: Bruno Canino

Hiromi Okada

Christopher Hinterhuber

CONTEMPORARY MUSIC (PIANO):

Bruno Canino & Aki Takahashi (August 18th – 23rd)

VIOLIN: Saschko Gawriloff

Werner Hink (August 19th – 29th)

Markus Wolf

Paolo Franceschini

VIOLA: Robert Bauerstatter

VIOLONCELLO: Wolfgang Boettcher

FLUTE: Dieter Flury

OBOE: Thomas Indermühle

BASSOON: Koji Okazaki

HORN: Kateřina Javůrková (August 24th – 29th)

TROMBONE: Ian Bousfield (August 20th – 29th)

ORGAN/CEMBALO: Claudio Brizi

LESSONS: Lessons time from 9:00 to 12:00 the schedule may vary depending on the professor' availability. Professional accompanists will be arranged and practice rooms and pianos will be available. (Piano with rental fees)

FEES: ¥98,000 all full-term classes (tax included)

¥57,000 Horn Class and Contemporary Music Class

(tax included)

Includes admission to concerts, open lessons and lectures for the term enrolled.

LANGUAGES: Japanese / English / German / Italian

We are offering more classes and activities for the festival as below.

CHORAL CLASS: August 23rd, 24th, 25th and 26th

[26th is the day of Chorus Concert].

Program: C. Gounod Messe Chorale & Requiem in C

OPEN LESSON: August 22nd – 28th 13:15 – 15:15

Fee: ¥1,300 per lesson

CHAMBER MUSIC CLASS:

August 18th – 23rd or August 24th – 29th 9:00 – 12:00

SCHOLARSHIPS:

Kazuyuki Toyama Scholarship for Masterclass students

Edit Picht-Axenfeld Scholarship for Chamber Music Groups

AUDITING: Full term, half term and per day rates are available.

Please contact us for more details: info@kusa2.jp

Concert Schedule and more information: <http://kusa2.jp>

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル 会場までのアクセス

<草津温泉への行き方>

電車・新幹線 (JR長野原草津口駅/JR軽井沢駅)、高速バス等、様々な方法でお越しいただけます。「草津温泉バスターミナル」が草津温泉の最寄公共交通ターミナルです。

・電車・新幹線 JR吾妻線長野原草津口駅下車後JRバスで約25分、JR軽井沢駅より草軽交通バスで約1時間30分。いずれのバスも草津温泉バスターミナルで下車してください。

・高速バス 東京都内から高速バス(上州湯めぐり号等)が定期的に運行されています。詳細はJRバス関東(☎03-3844-1950)へお問い合わせください。高速バスは、乗り換えなしで目的地草津温泉バスターミナルまでお越しいただけます。

*草津温泉バスターミナルからは「草津アカデミー・シャトルバス(無料巡回バス)」をご利用いただき会場までの移動が可能です。

・自家用車 天狗山レストハウスおよび草津音楽の森国際コンサートホールには駐車場が完備されています。草津入りされた後も、草津アカデミー・シャトルバスの時間に拘束されず自由に行動できますので、お車をお持ちの方は車でのご来場をお勧めします。

<滞在する宿泊施設から音楽祭会場への行き方>

多くのマスタークラスのレッスンは、下記「天狗山レストハウス」「草津音楽の森国際コンサートホール」周辺で行われます。また、受講生が利用できる練習室の多くは「天狗山レストハウス」から徒歩圏内にあります。

コンサート、マスタークラス、公開レッスンへの移動は草津アカデミー・シャトルバスをご利用いただけます。

・草津温泉スキー場 天狗山レストハウス(草津アカデミー事務局)
〒377-1711
群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林158林班
草津温泉バスターミナルより1.8 km
駐車場:完備

・草津音楽の森国際コンサートホール(コンサート会場)
〒377-1711
群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林音楽の森内
草津温泉バスターミナルより3.3km
草津温泉スキー場 天狗山レストハウスより1.5km
駐車場:完備

<草津アカデミー・シャトルバス(無料巡回バス)>

音楽祭期間中(8月17日~30日)はコンサート、マスタークラス、公開レッスンの時間に合わせて草津アカデミー・シャトルバスを行います。運行本数に限りがありますのでご注意ください。バス停、時刻表等は7月下旬以降にホームページ(<http://kusa2.jp/>)に掲載いたします。

主催●**公益財団法人群馬草津国際音楽協会**
群馬県草津町

後援●**文化庁**

イタリア文化会館
オーストリア大使館／オーストリア文化フォーラム
スイス大使館
チェコ共和国大使館
ドイツ連邦共和国大使館
日墾協会
群馬県
群馬県教育委員会
一般社団法人草津温泉観光協会
草津アカデミー友の会

助成●**一般社団法人東京倶楽部**

公益財団法人ロームミュージックファンデーション
公益財団法人野村財団
公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団
公益財団法人朝日新聞文化財団

協賛●**株式会社アクティオ**

株式会社コーセー
アカシアジャパン・デルタポイント株式会社
株式会社ぐるなび
株式会社竹中工務店
株式会社免制震デバイス
日本マクドナルド株式会社

協力●**株式会社ヤマハミュージックジャパン**

株式会社B-tech Japan
株式会社山石屋洋琴工房
草津温泉 ホテル&スパリゾート 中沢ヴィレッジ
草津ナウリゾートホテル
草津温泉ペンション協会
公益財団法人国際文化会館
ルフトハンザドイツ航空会社

(平成30年4月1日現在)

草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル実行委員会

顧問：大澤正明（群馬県知事）

黒岩信忠（草津町長）

会長：松浦晃一郎

音楽監督：西村 朗

実行委員長：中澤 敬

実行委員：宮崎謹一

山崎浩通（群馬県文化振興課長）

福田隆次（草津町副町長）

企画委員：大木正純

事務局長：井阪 紘

事務局：高原寛子・竹林 幸・小澤のぞみ

益満まどか・井戸奈央・千葉裕子

公益財団法人 群馬草津国際音楽協会（2017年10月1日名称変更）

群馬県吾妻郡草津町白根国有林内

草津夏期国際音楽アカデミー事務局

〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町14-3 和興ビル2F

TEL：03-5790-5561／FAX：03-5790-5562

<http://kusa2.jp/>

E-mail: info@kusa2.jp